

# さとうゆみ

## きらめく未来づくり通信

2021年(令和3年)11月発行 NO.47

〒480-1157 長久手市桜作1708-1  
TEL 0561-61-6991  
携帯 090-5863-9971  
E-mail:info@satoyumi.net

さとうゆみ議会報告会  
11月27日(土)14時~16時  
長久手交流プラザ1階多目的室

市民の想いで  
まちは変えられる!



### 小中学校のいじめ防止対策の強化を

《さとうゆみ9月議会一般質問から》

**Qさとう** 過去5年間の小中学校のいじめの認知件数は。

**A教育部次長** 平成28年度149件、平成29年度119件、平成30年度114件、令和元年度128件、令和2年度153件。

**Qさとう** いじめの重大事態(生命、心身または財産に重大な被害)に認定された場合はどう対応しているか。

**A教育部次長** 市長へ報告する。教育委員会は、いじめの事実関係を明確にする調査、事実に対する支援を行う。

**Qさとう** 報告を受けた市長はどう対応するか。

**A総務部次長** 調査結果の報告を受け、再調査の必要性を判断する。

#### ~さとうゆみの考え~

長久手市の小中学校では、年間100件を超えるいじめ事案が発生しています。いじめの重大事態に認定されている案件もあります。平成23年の大津市中2いじめ自殺事件をきっかけに教育委員会制度が変わり、市長も関わることになったので、学校と教育委員会、市長が連携して積極的な取り組みを進めるよう求めました。また、いじめを未然に防ぐための教育も大切だと考えます。

### 小中学校にウォータークーラーの設置を

**Qさとう** 熱中症対策として学校にウォータークーラーを設置し、各自の水筒に補給できるようにしないか。

**A教育部次長** 機器の定期的な清掃やメンテナンスが必要であり、冷水のみのため使用期間に限られる懸念があることから、導入については研究する。

**Qさとう** 中学校では、災害時応援協定を結んだ業者が災害時に無償提供することを条件に自動販売機を設置し、生徒も購入できる。ウォータークーラーの設置が難しい場合は小学校にも自動販売機を設置できないか。



**A教育部次長** お金の管理が未熟であるなどの懸念があるため小学校には設置しないこととした。

#### ~さとうゆみの考え~

ランドセルなどの登校時の荷物が非常に重く、大量のお茶を持参することが難しいため、学校で補給できるようにしてほしいとの声が寄せられました。尾張旭市では、すべての小中学校にウォータークーラーが設置されています。長久手市の学校にも設置してほしいと要望しました。

### 区画整理と売却で市の財産管池なくなる

**Qさとう** 市が仮換地を受けた長久手中央土地区画整理事業地内の管池部分の土地(約7,000㎡)を令和3年度中に売却する方針としたのはなぜか。



**A市長公室次長** 将来的にも利用の見込みがなく、売却しても支障がないと判断した。

**Qさとう** 長湫東保育園(令和8年度末廃園)の移転新築先としてこの土地が挙がっていたが、断念した理由は何か。

**A市長公室長** 自動車で出入りするための道路が西向き(名古屋方面)しかなく、送迎する保護者が毎回遠回りをする必要があるからである。

**Qさとう** 通りに面した土地にしてほしい、不整形ではない土地にしてほしいとの協議は区画整理組合としたか。

**A総務部次長** 照応の原則、土地評価基準、換地設計基準に基づいて適正か確認し、支障がないと判断した。

#### ~さとうゆみの考え~

リニモ長久手古戦場駅前の東京インテリア家具店のすぐ南側に市が仮換地を受けた土地があります。もともと管池は2つの大通りに面した約1万9,000㎡の市の財産でした。仮換地の土地は、利用の見込みがないため売却することなのですが、何をするにも道路アクセスが悪い場所です。なぜ市が了承したのか不可解です。

### がん患者の方への支援の強化を

**Qさとう** 医療用ウィッグ、乳房補正具の購入費助成を行わないか。



**A福祉部長** 県が調査、研究を進めていることから、県の動向を注視する。

**Qさとう** 介護保険制度の対象にならない40歳未満のがん患者の方の在宅療養を支援するため、訪問介護の利用料や福祉用具の購入費・レンタル料の助成をしないか。

**A福祉部長** 国の制度のはざまにあると認識しているが、先進自治体を参考とし研究していきたい。

#### ~さとうゆみの考え~

がん対策として市が行っていることはがん検診のみのため、新たな支援策を提案しました。助成制度のある市町では費用の負担軽減がされるものも、本市では全額自己負担となっています。市が掲げたがん検診受診率の目標を達成しているのは肺がん検診しかなく、早期発見の体制強化も必要です。



## 公共施設の使用料・証明の手数料値上げへ

使用料及び手数料条例の一部改正の議案を可決しました。受益者負担の適正化の観点から、**各種公共施設の使用料及び住民票写しの作成や印鑑登録証明、所得証明などの手数料を改定**するものです。全般的には値上げですが、一部値下がりとなる施設もあります。私は、**杵ヶ池体育館が昭和62年のオープン以来、消費税増税分以外の使用料の見直しがなされていないことをはじめとして他の公共施設も同様であること、各種手数料も40年以上見直しがなされていないことから、時代に合わせた料金に改定する必要があると考え賛成**しました。令和4年4月から新料金となります。



### 使用料・手数料改定の一例

- ☆文化の家森のホール9時～17時 4万3,200円→7万2,900円
- ☆杵ヶ池体育館柔剣道場全面3時間 1,080円→2,160円
- ☆福祉の家集会室1時間 510円→760円
- ☆スポーツの杜野球場1面3時間 2,160円→3,240円
- ☆住民票写し1通 200円→300円(コンビニ交付は200円)

## 65才以上の障害者手当カットに反対

**65才以上で初めて身体障害者手帳、療育手帳及び精神障害保健福祉手帳の交付を受けた人を障害者手当の支給対象から外す議案**が出されました。私は、長久手市が「福祉のまち」「助けが必要な人は全力で守る」という理念を掲げていることから、**立場の弱い人に向けた施策は継続すべきと考え、議案に反対**しました。削減額は年間約200万円、高齢者の増加により5年後には年間約630万円の見込みということです。採決の結果、賛成多数にて可決され、令和4年4月から適用されます。

## 令和2年度の市の決算状況

令和2年度は年間を通してコロナ禍でしたが、歳入の根幹をなす市税収入は全体で前年度比2%増となりました。**法人市民税は一部国税化する税率改定により減少したものの、個人市民税は前年度比3.9%増、固定資産税は前年度比2.1%増、都市計画税は前年度比2.0%増と好調な伸び**でした。令和2年度の個人市民税は令和元年度の所得で課税されているため、コロナの影響が出るのは令和3年度からです。また、国がコロナ対策として令和3年度の固定資産税と都市計画税を据え置きとしたため、本市でも増収が見込めず、厳しい財政運営に迫られています。

### 令和2年度に実施された主要事業

- ☆南小校区共生ステーション整備 1億4,232万円
- ☆あぐりん村増築 2億1,108万円
- ☆リコモテラス整備 2億1,154万円
- ☆南中学校増築 2億1,341万円
- ☆上郷保育園・児童館・児童発達支援センター整備 9億633万円
- ☆特別定額給付金(1人10万円) 59億9,471万円(全額国負担)



12月議会…11月25日(木)～12月17日(金)までの23日間

一般質問12月7日(火)8日(水)9日(木)午前9時30分～

## 寄付金で長久手合戦図屏風を複製

**長久手中央土地区画整理組合から寄附金1,944万1,208円を受けて、徳川美術館所蔵の長久手合戦図屏風を複製**する議案を可決しました。長久手の合戦が描かれた屏風はいくつか種類がありますが、寄付者から「徳川美術館所蔵の屏風で**愛知県立芸術大学に手書きの模写で複製してもらおう**」と指定がありました。古戦場公園内に現在の資料館を建て替える形で整備されるガイダンス施設に展示することが寄付の条件です。屏風は**令和6年度末に完成**し、大きさは366cm×157cmです。

## 発達支援センター「こぐまっこ」オープン

東小学校の隣に上郷保育園・児童館・児童発達支援センターの複合型施設が整備され、10月に児童発達支援センター「こぐまっこ」がオープンしました。**障がいのあるお子さんや発達障がいなお子さんの成長を支える療育支援施設**です。指定管理者制度でみよし市の「学校法人滝の坊学園」が管理運営します。保育士、言語聴覚士、理学療法士、社会福祉士、看護師、栄養士などの人員体制で支援します。同じ建物内で市直営の親子通園事業も行っており、これまでの「すぎのこ教室」を継続する内容です。児童発達支援センターの利用には通所受給者証が必要ですが、市直営の親子通園事業は通所受給者証がなくても利用できます。

## 長久手から出るごみの最終処分場を見学

一般廃棄物最終処分場を見学しました。瀬戸市北丘町にあり、**瀬戸市・尾張旭市・長久手市で構成する尾張東部衛生組合(晴丘センター)から出る焼却灰、不燃性破砕残渣、破砕不適物(コンクリートブロックなど)を埋め立て**ています。平成14年4月に供用開始されました。焼却灰は、公益財団法人愛知臨海環境整備センター(アセック)にも処理を委託しており、**北丘の最終処分場とアセックを併用した場合、北丘の最終処分場は今後約30年継続使用が可能**(現在の残余率64.6%)です。埋立地の上に降った雨を浸出水として処理し、綺麗にして川へ放流する浸出水処理施設と最終処分場の同意要件として地域住民のために建設した北丘スポーツ公園(グラウンド、テニスコート、体育館など)が併設されています。



**晴丘センターでは、約52億円をかけて築30年が経過する焼却炉の延命化工事(令和19年度まで使用予定)が進められています。**市のもえるごみ袋の値上げも予定されているので、ごみ処理に目を向けて市民の皆さんと考えていきたいです。

さとうゆみブログ毎日更新中→



### ☆さとうゆみプロフィール☆

1978年名古屋市長久手区生まれ  
2000年南山大学文学部卒業、損害保険会社に勤務  
2011年市民活動を経て33才で長久手町議会議員に初当選  
2015年2期目当選、2019年3期目当選  
家族:夫、息子(大学1年生)、娘(中学1年生)

さとうゆみはどの政党にも属さず長久手に暮らす人の視点で活動します!

この通信の発行には一部政務活動費を使用しています(政務活動費は月1万円)